１　汚水を排出する施設の構造

（１）　汚水を排出する施設の型式、構造、主要寸法及び能力

	名　　称	型　　式	構　　造	主　要　寸　法	能　　力	備　　考
	厨房	*別紙参照*	*別紙参照*	*別紙参照*	*別紙参照*	

記載例

備考欄にその他汚水を排出する施設の構造について参考となるべき事項について記入

（２）　汚水を排出する施設に係る工事の着手及び完成の予定年月日並びに使用開始の予定年月日

工事着手予定年月日　　平成２８年　５月　５日
工事完成予定年月日　　平成２８年　７月　７日
使用開始予定年月日　　平成２８年　８月　８日

（３）　公共下水道使用開始年月日　　平成２８年　８月　８日

届出書の表紙にある日付とクロスチェックしてください。

２　汚水を排出する施設の使用の方法

（１）　汚水を排出する施設の使用時間間隔及び１日当たりの使用時間並びにその使用の季節的変動の概要

	名　　称	使用時間間隔	１日当たりの使用時間	季節的変動の概要	備　　考
	厨房	*連続*	*１４時間*	*なし*	

（２）　汚水を排出する施設を含む作業工程において使用する原材料（消耗資材を含む）の種類、使用方法及び１日当たりの使用量

	名　　称	使用原材料の種類	使　用　方　法	１日当たりの使用量	備　　考
	厨房	*食料品、調味料、洗浄剤*	*調理、加工、洗浄*	－	

各備考欄にその他汚水を排出する施設の使用の方法について参考となるべき事項について記入

記載例

（３）　汚水を排出する施設の使用時において、当該施設から排出される汚水の水質状態及び量

※単位：温度（℃）、ｐＨ（無単位）、ダイオキシン類（pg/l）、その他の項目（mg/l）

水質・水量 / 施設名	水量		水質状態																	
	（m³/日）		温度		ｐＨ	ＢＯＤ		ＳＳ		n-ﾍｷｻﾝ抽出物質 鉱油類		n-ﾍｷｻﾝ抽出物質 動植物油脂類		窒素		りん		沃素消費量	
	通常	最大	通常	最大	範囲	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
厨房	120	150	30	40	5-9	1000	1200	750	1000	-	-	200	240	-	-	-	-	-	-
合　計	120	150																	

水質状態																							
ﾌｪﾉｰﾙ類		銅		亜鉛		溶解性鉄		溶解性ﾏﾝｶﾞﾝ		ｸﾛﾑ		ｶﾄﾞﾐｳﾑ		ｼｱﾝ		有機りん		鉛		六価ｸﾛﾑ		ひ素	
通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

記載例

水																							
水銀		ｱﾙｷﾙ水銀		ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾌｪﾆﾙ		ﾄﾘｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		ﾃﾄﾗｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		ｼﾞｸﾛﾛﾒﾀﾝ		四塩化炭素		1，2−ｼﾞｸﾛﾛｴﾀﾝ		1，1−ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		ｼｽ−1，2−ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		1，1，1−ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ		1，1，2−ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ	
通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	水										質						状				態	
1，3−ｼﾞｸﾛﾛﾌﾟﾛﾍﾟﾝ	ﾁｳﾗﾑ		ｼﾏｼﾞﾝ		ﾁｵﾍﾞﾝｶﾙﾌﾞ		ﾍﾞﾝｾﾞﾝ		ｾﾚﾝ		ほう素		ふっ素		1,4-ｼﾞｵｷｻﾝ		ﾀﾞｲｵｷｼﾝ類	
通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

記載例

3　除害施設の処理の方法

（１）　除害施設に係る工事の着手及び完成の予定年月日並びに使用開始の予定年月日

工事着手予定年月日　　平成２８年　５月　５日
工事完成予定年月日　　平成２８年　７月　７日
使用開始予定年月日　　平成２８年　８月　８日

届出書の表紙にある日付とクロスチェックしてください。

（２）　除害施設の種類、型式、構造、主要寸法及び汚水の処理の方式

除害施設の種類	型　　式	構　　造	主　要　寸　法	能力（m³／日）	処理の方法	備　　考
厨房排水処理施設	*ＣＯＭ４８*	*ＰＣ構造*	*24m(L)×4.8m(W)×4.8m(H)*	*１６０m³／日*	*生物処理方式*	

記載例

備考欄にその他汚水の処理方法について参考となるべき事項について記入

（３）　除害施設の使用時間間隔及び１日当たりの使用時間並びにその使用の季節変動の概要

除害施設の名称	使用時間間隔	１日当たりの使用時間	季節的変動の概要	備考
厨房排水処理施設	*連続*	*２４時間*	*なし*	

記載例

（４）　除害施設において使用する消耗資材の１日当たりの用途別使用量

除害施設の名称	消耗資材名	用途	１日当たりの使用量	備考
厨房排水処理施設	*油分解菌*	*流入水に注入し、 油脂分を分解する。*	*１．８Ｌ／日*	

（５）　除害施設による処理前及び処理後の水質状態並びに量

ア　処理前

※単位：温度（℃）、ｐＨ（無単位）、ダイオキシン類（pg/l）、その他の項目（mg/l）

水質・水量 / 除害施設名	水量		水質状態																	
	（m³/日）		温度		ｐＨ	ＢＯＤ		ＳＳ		n-ﾍｷｻﾝ抽出物質 鉱油類		n-ﾍｷｻﾝ抽出物質 動植物油脂類		窒素		りん		沃素消費量	
	通常	最大	通常	最大	範囲	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
厨房排水処理施設	120	150	30	40	5-9	1000	1200	750	1000	-	-	200	240	-	-	-	-	-	-
合　計	120	150																	

水質状態																							
ﾌｪﾉｰﾙ類		銅		亜鉛		溶解性鉄		溶解性ﾏﾝｶﾞﾝ		ｸﾛﾑ		ｶﾄﾞﾐｳﾑ		ｼｱﾝ		有機りん		鉛		六価ｸﾛﾑ		ひ素	
通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

記載例

水		質		状		態																	
水銀		ｱﾙｷﾙ水銀		ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾌｪﾆﾙ		ﾄﾘｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		ﾃﾄﾗｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		ｼﾞｸﾛﾛﾒﾀﾝ		四塩化炭素		1，2−ｼﾞｸﾛﾛｴﾀﾝ		1，1−ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		ｼｽ−1，2−ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		1，1，1−ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ		1，1，2−ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ	
通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

		水		質		状		態											
1，3−ｼﾞｸﾛﾛﾌﾟﾛﾍﾟﾝ		ﾁｳﾗﾑ		ｼﾏｼﾞﾝ		ﾁｵﾍﾞﾝｶﾙﾌﾞ		ﾍﾞﾝｾﾞﾝ		ｾﾚﾝ		ほう素		ふっ素		1,4-ｼﾞｵｷｻﾝ		ﾀﾞｲｵｷｼﾝ類	
通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

記載例

イ　処理後

※単位：温度（℃）、ｐＨ（無単位）、ダイオキシン類（pg/l）、その他の項目（mg/l）

水質・水量 ＼ 除害施設名	水量		水質状態																	
			温度		ｐＨ	ＢＯＤ		ＳＳ		n-ﾍｷｻﾝ抽出物質				窒素		りん		沃素消費量	
										鉱油類		動植物油脂類							
	（m^3/日）																		
	通常	最大	通常	最大	範囲	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
厨房排水処理施設	120	150	25	35	6-8	200	450	240	500	-	-	15	25	-	-	-	-	-	-
合　計	120	150																	

水質状態																							
ﾌｪﾉｰﾙ類		銅		亜鉛		溶解性鉄		溶解性ﾏﾝｶﾞﾝ		ｸﾛﾑ		ｶﾄﾞﾐｳﾑ		ｼｱﾝ		有機りん		鉛		六価ｸﾛﾑ		ひ素	
通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

記載例

水		質		状		態																	
水銀		ｱﾙｷﾙ水銀		ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾌｪﾆﾙ		ﾄﾘｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		ﾃﾄﾗｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		ｼﾞｸﾛﾛﾒﾀﾝ		四塩化炭素		1，2−ｼﾞｸﾛﾛｴﾀﾝ		1，1−ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		ｼｽ−1，2−ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		1，1，1−ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ		1，1，2−ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ	
通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

		水		質		状		態											
1，3−ｼﾞｸﾛﾛﾌﾟﾛﾍﾟﾝ		ﾁｳﾗﾑ		ｼﾏｼﾞﾝ		ﾁｵﾍﾞﾝｶﾙﾌﾞ		ﾍﾞﾝｾﾞﾝ		ｾﾚﾝ		ほう素		ふっ素		1,4-ｼﾞｵｷｻﾝ		ﾀﾞｲｵｷｼﾝ類	
通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大			通常	最大
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

記載例

（６）　汚水の処理によって生ずる残さの種類及び１カ月間の種類別生成量並びに処理の方法の概要

残さの種類	生成量（t/月）	処理の方法の概要	備考
汚泥	*24*	*産業廃棄物処理業者に処理委託* *(運搬許可証の写し及び契約書の写しは別紙参照)*	

記載例

（７）　汚水の公共下水道へ排除する方法

排出口の位置

排出口数　*1*

排出先　*公共下水道*

（８）　その他、雨水の排水先名（河川名）等

U字溝

4　下水の量及び水質

公共下水道への排出口における量及び水質　　※単位：温度(℃)、ｐＨ(無単位)、ダイオキシン類(pg/l)、その他の項目(mg/l)

水質・水量 ＼ 除害施設名	水量 (m³/日)		水質状態																	
			温度		ｐＨ	ＢＯＤ		ＳＳ		n-ﾍｷｻﾝ抽出物質 鉱油類		n-ﾍｷｻﾝ抽出物質 動植物油脂類		窒素		りん		ｹﾞﾝｿ消費量	
	通常	最大	通常	最大	範囲	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
厨房排水処理施設	120	150	25	35	6-8	200	450	240	500	-	-	15	25	-	-	-	-	-	-
生活系排水	8	12																	
合　　計	128	162																	

水質状態																							
ﾌｪﾉｰﾙ類		銅		亜鉛		溶解性鉄		溶解性ﾏﾝｶﾞﾝ		ｸﾛﾑ		ｶﾄﾞﾐｳﾑ		ｼｱﾝ		有機りん		鉛		六価ｸﾛﾑ		ひ素	
通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

記載例

水		質		状		態																	
水銀		ｱﾙｷﾙ水銀		ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾌｪﾆﾙ		ﾄﾘｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		ﾃﾄﾗｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		ｼﾞｸﾛﾛﾒﾀﾝ		四塩化炭素		1，2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾀﾝ		1，1-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		ｼｽ-1，2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		1，1，1-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ		1，1，2-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ	
通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

		水		質		状		態											
1，3-ｼﾞｸﾛﾛﾌﾟﾛﾍﾟﾝ		ﾁｳﾗﾑ		ｼﾏｼﾞﾝ		ﾁｵﾍﾞﾝｶﾙﾌﾞ		ﾍﾞﾝｾﾞﾝ		ｾﾚﾝ		ほう素		ふっ素		1,4-ｼﾞｵｷｻﾝ		ﾀﾞｲｵｷｼﾝ類	
通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

記載例

5　用水及び排水の系統

用途別用水使用量

用途 水源	原料用水	製品処理 洗浄用水	ボイラー 用水	冷却用水	生活系用水	その他	合計
上水道		120 (150)			8 (12)		128 (162)
工業用水道							
地下水							
回収水							
その他							
合計		120 (150)			8 (12)		128 (162)

記載例

6　その他汚水を排出する施設の構造・使用方法、汚水等の処理方法、排出水の汚染状態及び量等について参考となるべき事項

7　その他の参考事項

産業分類番号及び名称（小分類）	番号　　名称		
主要生産品目	○○○○○○○		
資本金	２億４千万円	従業員数	２４人
創業年月	２００４年2月4日	操業時間	８時　～　２０時
敷地・建築面積	敷地　２４０㎡ 建築面積　２０４㎡	電話番号 ＦＡＸ番号	０４３－１２３－４５６ ０４３－１２３－７８９
担当部課名	施設管理課	担当者職氏名	第一主任　桝　骨兎

記載例

《添付図書》
1　主要施設（主として汚水排出施設）の配置図
2　用排水系統図及び水収支図
　　汚水排出施設は赤枠で囲み、排水系統は赤線で、用水系統は青線で色分けしてください。
3　汚水排出施設を含む作業工程のフロー図
4　除害施設（排水処理施設）の構造図
5　排水処理のフロー図
6　排水処理施設の設計計算書
7　案内図（住宅地図）
8　使用薬品リスト
9　産業廃棄物処理業者の運搬許可証の写し及び契約書の写し

○上記添付書類は、全て必要というわけではありません。
○届出内容に応じた書類を提出してください。（例えば、排水処理施設がない場合は、”4”と”6”は不要。）
○複数の図面を一枚にまとめても結構です。（例えば、”1”と”2”。平面図に排水系統と主要施設を記載する等。）